



ラジオと地図を持って「さあ～出発」

交通ルールとマナー楽しく学ぼう

第2回おやこウオークラリー

親子で楽しく交通ルールとマナーを学ぼうと十一

月六日、交通安全おやこウオークラリーが開かれました。

同ラリーは、五所川原地

区安全運転管理事業主会、同管理者協会が昨年から開いているもので、指定された市内約四・五キロのコースを親子で歩きながら交通安全クイズを解き、交通ルールとマナーを楽しく学ぼうという催しで、今回は五十二組、約百十人が参加しました。

スタート地点の市庁舎前お祭り広場で開会式が行われ、今利則市民生部長、佐藤力五所川原警察署長らが参加者を激励した後、合図の鐘とともに元気よくスタートしました。

スピードを競うのではなく、交通に関する知識を身につけるのが目的とあって、参加者たちはマイペースで歩き、三つのチェックポイントではラジオからも出題されたクイズにも挑戦し、親子のふれあいを深めていました。



市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

昭和63年

№.676

12-1

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により米えゆく郷土をつくります。

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

第二回雪氷防災研究発表会開く

県内外から220人参加

地吹雪発生メカニズムを解明し、雪の方策を探ろうと十一月二十四日、第三回雪氷防災研究発表会が市中央公民館で開かれました。

これは、国立防災科学技術センター新庄雪氷防災研究支所が主催し、県や市、民間経済団体などが後援して開いたもので、西北五地方をはじめ青森市、北海道、

新潟県などから約二百二十人が出席しました。

開会式では、高橋博国立防災科学技術センター所長が「雪の研究は地域性があり、社会の変化とともに変わってきています。今後は雪に関する研究者間の交流を積極的にはかかっていきたい」とあいさつを述べた後、市長代理の山田収入役が「五所川原においでの方皆さん心から歓迎いたします。本

発表会が契機となり雪国の素晴らしいまちづくりが実現するよう期待します」と祝辞を述べました。

引き続き、佐藤幸三郎弘大理学部教授が「青森の雪」と題して特別講演を行い、本県の雪の特徴を説明し雪を取り巻く諸問題を細かく解説しました。

雪溝の設計、山田仁一建設省東北地方建設局青森工務所機械課長が「国道の除雪対策」をそれぞれ技術者の立場から発表しました。

また、ト蔵建治弘大農学部教授が「青森の雪と農業」、葛西日出男弘南バス(株)企画課長が「弘南バスが関わる雪の活用」、佐藤清一弘大医療技術短大教授が「青森県の地ふぶき」と題して研究発表をしました。



講演する佐藤幸三郎教授



研究発表に熱心に聴き入る参加者たち

最後に、東浦将夫新庄雪氷防災支所雪氷防災第二研究室長が「地吹雪研究」について過去二年間市内毘沙門地区で調査の地吹雪発生メカニズムの中間報告を行うとともに、本年度は四十、四方の高度二万七千まで雪雲の移動速度・規模を測定できるドップラーレーダーが設置されるため、観測気球を併用して地吹雪の立体的観測が可能になる一との見通しを述べ、研究発表会を終えました。

「住みよい環境づくり作品展」表彰式開く

市と市民保健協議会(対馬昭幸会長)が主催する「住みよい環境づくり作品展」の入賞者が決まり、十一月十日に働く婦人の家においてその表彰式を行いました。

図画・ポスター
沢田輝美(沖飯詰小六年)

図画・ポスター
神由香里(田川小二年)、吉岡聡(沖飯詰小六年)

◇中学校の部

表彰式には今利則市民生部長をはじめ対馬会長、入賞した小・中学生など約五十人が出席しました。

標語・片山恵里(五一中一年)、阿部洋子(五一中三年)

特別賞の受賞者は次のとおりです。(敬称略)

作文―工藤咲千子(五一中三年)、小山貴子(五三中三年)

◇小学校の部
標語―白戸希代子(南小五年)

習字・書道
上見裕子(五四中三年)

作文―松本美由紀(五小三年)

図画・ポスター
笠井美津穂(五四中二年)

習字・書道
太田裕介(栄小三年)



今民生部長(左)から表彰状を受ける受賞者

畜産の振興めざして 肉用牛共進会開く

市では十一月一日、毘沙門牧場で肉用牛共進会を開きました。

この共進会は、畜産農家の飼育技術の向上と畜産の振興をはかるために開かれているもので、今回で五回目になります。

この日は、市内の畜産農家から自慢の黒毛和牛二十九頭が出品されました。共進会では、県家畜試験場森田支場の小山錦也支場



毘沙門牧場で行った肉用牛共進会

長、木造家畜保健衛生所の

島川英一郎業務課長の二人が審査員として発育状況、毛質、肉の厚さ、品の良さなどを厳正に審査していました。

入賞者は次のとおりです。(敬称略)

◎特別優等賞

太田定市(松野木)

◇子牛雌の部

①太田裕康(飯詰)

②奈良洋一(飯詰)

③成田正幸(高瀬)

◇子牛雄の部

①斎藤勝義(飯詰)

②間山政広(戸沢)

③福士嘉吉(梅田)



年賀はがき600枚を寄贈

五所川原郵便切手販売協会

五所川原郵便切手販売協会(一戸千代三郎会長)で

は十一月十九日、市役所で訪れ老人福祉事業に役立て

てくださいと

「お年玉年賀はがき」六百枚を寄贈、森田市長に手渡

しました。

これは、同協会の社会奉

仕事業の一環

として行われ

たもので、今

森一年で十年目と



森田市長(右)に年賀はがきを手渡す市会議員(左)

文化会館建設にと10万円

ピアニストの三村さん

五所川原市出身で埼玉県在住の新進ピアニスト三村

隆文氏は、十一月二日市教育委員会を訪れ文化会館建設の一部にと

十万円を寄付、

高橋教育長に

目録を手渡し

ました。

同氏は、早

くからソリス

トとして将来

を嘱望され、

現在は武蔵野

音楽大学で教



高橋教育長(右)に目録を手渡す三村さん(左)

なり、はがきは福祉協力校の児童・生徒を通して、一人暮らし老人へ激励の年賀状として活用され、関係者から大変喜ばれています。

この寄贈に対し森田市長は「大変ありがとうござい

ます。有効に活用させていただきます」とお礼を述べ

ました。

市では、同協会の永年にわたる寄贈に対し、感謝状を贈ることにしています。

鞭をとり、後進の指導に勤しむ傍ら幅広い演奏活動を行い、内外から高い評価を受けています。

同氏は去る十一月三日、市民文化会館でリサイタルを開催して聴衆を魅了しました。

この寄付に対し高橋教育長は「ご好意感謝いたします。有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。

ご寄付
ありがとうございます
ございます

◇教育関係

○佐々木啓二氏(松島町) 十万円―同氏からの寄付は十年連続。

○木下知氏(一ツ谷) 十万円―先に亡くなられたご令妹セイ殿に供えられた香典の一部。

○神幸一氏(新町) 十万円―先に亡くなられたご母堂キヤ殿に供えられた香典の一部。

◇福祉関係

○茶道真千家淡光会青森支部青年部五所川原分会(平山裕子代表) 四万六千三百九十円―チャリティによる。

○龍生派五所川原支部(松山香山代表) 二万円―いけ花展の益金。

○更生保護婦人会(敦賀麗子代表) 五万円―会員の寄付。

○茶道遠州会五所川原支部(渋谷とく代表) 三万三千五百五十円―チャリティ茶会の益金。

○茶会(渋谷とく代表) 三万三千五百五十円―チャリティ茶会の益金。

原市の財政

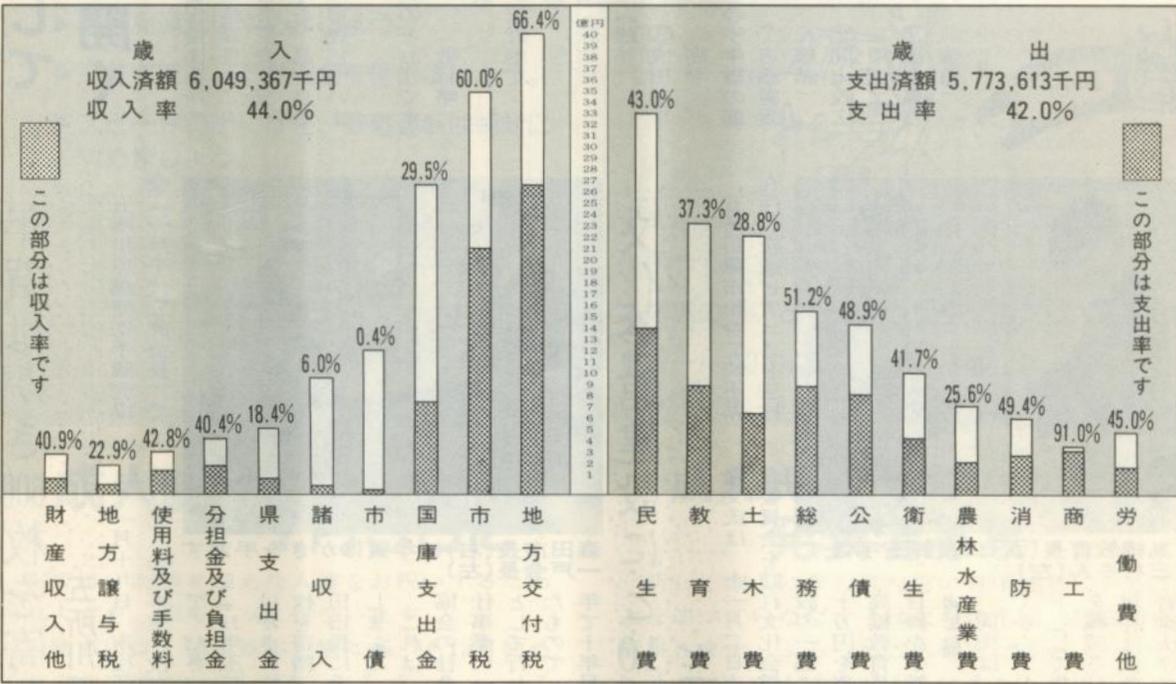
五所川原市の財政状況を公表します。

五所川原市長 森田 稔 夫

執行状況 昭和63年 9月30日現在

一般会計 歳入歳出予算額 13,737,799千円
(繰越明許・通次繰越を含む)

この「五所川原市の財政」は、市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを知っていただくために公表しているものです。今回は、昭和63年度予算の執行状況と昭和62年度決算の状況を公表します。



昭和62年度 一般会計決算状況(見込み)

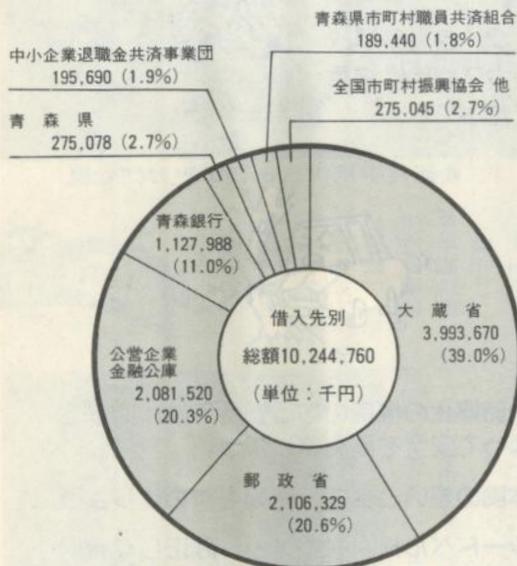
(単位: 千円、%)

歳入区分	収入済額	構成比	歳出区分	支出済額	構成比
1. 市税	3,556,404	26.8	1. 議会費	153,436	1.2
2. 地方譲与税	117,053	0.9	2. 総務費	1,662,152	12.6
3. 自動車取得税	71,283	0.5	3. 民生費	3,197,217	24.3
4. 地方交付税	3,773,569	28.5	4. 衛生費	916,072	6.9
5. 交通安全対策特別交付金	16,713	0.1	5. 労働費	120,898	0.9
6. 分担金及び負担金	405,316	3.1	6. 農林水産業費	659,796	5.0
7. 使用料及び手数料	242,816	1.8	7. 商工費	338,480	2.6
8. 国庫支出金	2,412,189	18.2	8. 土木費	1,899,226	14.4
9. 県支出金	485,487	3.7	9. 消防費	533,037	4.0
10. 財産収入	49,413	0.4	10. 教育費	2,176,261	16.5
11. 寄附金	3,350	—	11. 災害復旧費	95,775	0.7
12. 繰入金	53,323	0.4	12. 公債費	1,411,934	10.7
13. 繰越金	39,330	0.3	13. 諸支出金	21,938	0.2
14. 諸収入	934,233	7.0	14. 予備費	0	0.0
15. 市債	1,105,650	8.3			
合計	13,266,129	100.0	合計	13,186,222	100.0

グラフで見る

五所川

市債の状況



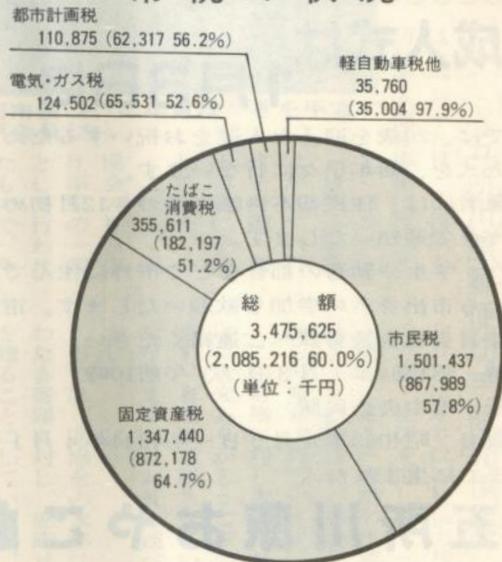
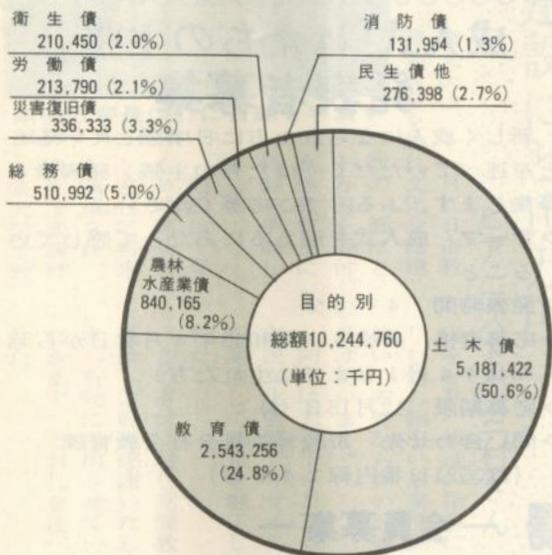
昭和63年度予算

特別会計予算執行状況 (昭和63年9月30日現在)

(単位:千円、%)

会計区分	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業勘定	3,589,423	1,210,589	33.7	1,214,148	33.8
高等看護学院	48,404	2,805	5.8	23,792	49.2
長者森平和公園造成事業	3,861	3,217	83.3	865	22.4
下水道事業	1,414,539	51,548	3.6	343,280	24.3
老人保健	1,776,975	800,320	45.0	814,762	45.9
農業集落排水事業	147,507	0	0.0	24,839	16.8

市税の状況



注()書は、収入済額及び収入率です

昭和62年度 特別会計決算状況(見込み)

(単位:千円、%)

会計区分	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業勘定	3,347,674	98.0	3,152,356	92.3
高等看護学院	47,293	98.7	47,293	98.7
長者森平和公園造成事業	5,313	101.4	4,906	93.7
下水道事業	1,170,533	98.9	1,170,533	98.9
老人保健	1,732,415	99.3	1,724,703	98.8
農業集落排水事業	222,050	100.0	222,050	100.0



交通安全教室 (4)

高齢ドライバーの 事故防止



高齢ドライバーによるバイク、自動車事故が、年々増えています。日頃から健康に注意して、安全運転に心がけてください。



- ▶ わき見運転はやめましょう。
- ▶ 交差点では、必ず安全を確認しましょう。
- ▶ スピードの出しすぎ、飲酒運転は絶対にやめましょう。



- ▶ 一時停止の標識のある場所では、必ず止まって安全を確認しましょう。
- ▶ 体調の悪いときは、運転をやめましょう。
- ▶ シートベルト、ヘルメットは正しく着用しましょう。

成人式は 1月3日に

市では、20歳を迎えた人達をお祝いするための成人式を、新年早々に行ないます。

対象者には、住民基本台帳に基づき12月初めにハガキで通知いたします。

また、学生や勤務の都合などで市外に住んでおられる市出身者の参加も歓迎いたします。市教育委員会社会教育課へご連絡ください。

- ▷日時 昭和64年1月3日(火) 午前10時
- ▷場所 市中央公民館
- ▷対象者 昭和43年4月2日～昭和44年4月1日までに生まれた人

成人式「はたちの主張」発表者募集

新しく大人になられた方に日頃感じていることを述べていただく「はたちの主張」発表者を募集します。ふるってご応募ください。

- ▷テーマ 成人式を迎えるにあたって感じていること
- ▷発表時間 4～6分
- ▷応募資格 新成人(昭和43年4月2日から昭和44年4月1日までに生れた方)
- ▷応募期限 12月15日(木)
- ▷問い合わせ先 市教育委員会社会教育課 (☎☎2111番内線248番)

五所川原おやこ劇場 一会員募集一

子どもに夢を！たくましく豊かな創造性を！未来をひらく知恵と勇気を！

- ▷参加資格 誰でも、いつでも入会できます。
- ▷例会 毎月の会費で年4回、生の舞台を例会としてみます。
- ▷自主活動 子ども達がのびのびと活動出来るようにみんなで計画をたて、たのしい催しをします。
- ▷会費 入会金100円、会費月800円(前納制)

- ▷申し込み先及び問い合わせ先 事務局(市内本町東奥日報社ビル4階☎☎2170番)へどうぞ。

◎例会ご案内

- ▷日時 12月12日(月) 午後6時30分～
- ▷場所 市民文化会館
- ▷劇団仲間 「それゆけ、クッキーマン」

受講生募集

—働く婦人の家—

働く婦人の家では、次の2教室の受講生を募集します。市内に住所または勤務先をお持ちのご婦人の方、ふるってご参加ください。

◎おせち料理教室

- ▷日時 12月9日(金)午前10時～午後1時
12月10日(土)午後1時30分～3時30分
のどちらか希望の日
- ▷申し込み締切 12月8日(木)

◎クリスマスケーキ教室

- ▷日時 12月16日(金)午前10時～午後1時
12月17日(土)午後1時30分～3時30分
のどちらか希望の日。
- ▷申し込み締切 12月15日(木)
- 募集人員 2教室とも各20人
- 受講料 無料(2教室とも材料費1,000円)
- *申し込み先及び問い合わせ先
働く婦人の家(☎58898番)へどうぞ。

16ミリ映写機

操作技術講習会

—西北五地方視聴覚教育協議会—

- ▷日時 12月21日・22日(2日間)
午前9時30分から午後4時30分まで
- ▷場所 市中央公民館
- ▷受講料 1,500円(テキスト代を含む)
- *テスト合格者には、修了証を交付します。
- ▷申し込み先 12月15日までに、市中央公民館
(☎6056番)へお申し込みください。

昭和64年

新年名刺交換会

- ▷日時 昭和64年1月1日 午前11時
- ▷場所 市民文化会館2階
- ▷会費 1,500円(申し込みと同時に納入
ください。)
- ▷申し込み締切 12月19日(月)
- ▷申し込み先 市管理課または五所川原商
工会議所
- 主催 五所川原市
五所川原商工会議所
市内農業協同組合懇談会

第40回人権週間

12月4日から10日までは「第40回人権週間」です。

毎年12月10日を「人権デー」と定め、記念行事が行われます。

わが国では、「人権デー」を最終日とする一週間を「人権週間」と定めていますが、青森地方法務局と青森県人権擁護委員連合会では、次の強調事項を掲げ、県民の皆さんに人権尊重思想の大切さを呼びかけています。

- ◎国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう。
- ◎いじめ、体罰の根を絶とう。
- ◎部落差別をなくそう。
- ◎女性の地位を高めよう。
- ◎障害者の完全参加と平等を実現しよう。

「人権週間」にあたり、私たち一人ひとりが人権について考え、明るく豊かな社会をつくりましょう。

なお、毎日の生活の中で、お困りのときは、青森地方法務局五所川原支局(☎2330番)または、お近くの人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。

本市の人権擁護委員は次の方々です。(敬称略)

- 尾崎 正雄(田 町) ☎2624番
- 長尾 良治(松野木) ☎3962番
- 木村 資(鎌谷町) ☎2493番
- 原 芳江(松島町) ☎8590番
- 船水 信一(飯 詰) ☎2127番
- 小笠原徳一(野 里) ☎3061番
- 村馬 郁夫(松島町) ☎3121番
- 高橋 武一(藻 川) ☎2794番
- 小田桐一雄(元 町) ☎1293番

昭和63年度県オストメイト 社会適応訓練講習会

—県身体障害者更生相談所—

障害者社会参加促進事業の一環として、ストマ用装具装着者(人工肛門、人工ぼうこう)の福祉増進を図るため、講習会を開催します。

- ▷日時 12月7日(水)午後1時～3時
- ▷場所 弘前市社会福祉センター(弘前市宮園
2-8-1)

▷内容

- ①ストマ用装具の正しい知識等
- ②座談会(助言者 身障福祉司)
- ③ストマ用装具の展示
- ④個別相談 日常生活に関するもの、社会福祉サービスについての相談

▷お問い合わせ先 市福祉事務所福祉係(☎2111番内線297番)へどうぞ。

市の年末年始の業務案内 — 印鑑証明等は お早目に —

◎本庁と各支所は12月29日(木)から1月3日(火)まで休みます。

ただし、本庁の市民課は、12月29日、30日は平常どおり、31日は午前中窓口業務を行います。

なお、年末は窓口が混み合います。印鑑証明などは3か月間有効期間がありますので、必要な方は早めにごと。

◎西北中央病院は、12月28日(水)午後から1月3日(火)まで休み、1月4日(水)から診療(午前中)を始めます。

◎水道の故障修理の受付は、12月28日(水)

から1月4日(水)まで元町浄水場(☎342639番)で行います。

◎図書館は、12月26日(月)から1月4日(水)まで図書の閲覧と貸し出し業務は行いません。

◎中央公民館、市民文化会館、三道会館は、12月28日(水)から1月3日(火)まで一般開放は行いません。

◎歴史民俗資料館は、12月28日(水)から1月3日(火)まで、また市民体育館は、12月26日(月)から1月3日(火)まで一般開放は行いません。

「ごみ」の集積場所を変更 12月14日～来年3月31日 冬期間ご協力お願いします

冬期間の積雪のために、ごみ収集車の通行が困難となる次の集積場所を中止します。期間は12月14日から来年3月31日までです。

その地域にお住まいの方は、ご面倒でも近くの大通りの集積場所を利用してください。

町名	冬期間収集を中止する場所
東町	全町内
幾島町	八木公園の中
川端町	元大丸古川裏通り
下平井町	五所川原ラジエーター店奥通り
	小川種店奥通り
湊	宮崎古物店奥通り
	鉄橋附近
雑田	川口整骨院前

「愛の献血」にご協力を!

ただいま県内では非常に血液が不足しています。手術等で多量に輸血が必要としている方々へ市民の皆様方のあたたかいお心をお願いします。

期日	時間	場所
12月19日 (月)	午前10時から 正午まで	市役所お祭り広場
	午後1時から 午後2時30分まで	対馬内科 小児科医院
	午後3時から 午後4時まで	青森日産モーター (株)五所川原営業所

みんなの健康教室

- ▷日時 12月23日(金) 午後1時
- ▷場所 市保健センター
- ▷講師 佐藤 仁先生
(佐藤仁外科胃腸科医院長)
- ▷テーマ 「止血法について」
- 主催 北五医師会・市民保健協議会

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)

火災情報は

☎34-2323番

俳

句

ゆく秋や鴉の聲が野を広げ

母が居の盲人ホーム帰り花

触れば散る磯はまなすの返り花

行く秋や削りて匂ふ檜葉の杭

烏瓜引けば一族集まれり

先立ちし子をゆるしをり返り花

五所川原俳句会

敦賀 晴川

成田 市子

前田 せい女

三上 北人

長谷川 紅葉

前田 水馬